

1. 科目名 (単位 数)	心理学実験/心理学基礎実験 (4単位)	3. 科目番号	SPMP2121
2. 授業担当教員	新井 雅人・岡本 香・加藤 宏一		PSMP2121
4. 授業形態	講義・実習(グループ活動)・演習(グループ活動)・ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係	統計学ならびに心理統計法を履修済みであることが望ましい		
7. 講義概要	<p>心理学を研究するための基礎となる各手法をとり上げ、生理、記憶、学習、認知、人格、社会等、心理学の主要な分野の知識を身につけながら、それらの知識や考え方に基づく科学的レポートの書き方を学ぶ。 実験等の体験を通して、心理学の理論を机上に終わらせることなく、身近なものとして体得することができる。</p> <p>なお本科目は認定心理士の資格科目であり、受講生は規定数以上の実験等に参加し、レポートを提出することが義務付けられている。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.実験等の演習を通して、心理学を含む社会科学全般に必要な不可欠である各種研究法の基礎理論や技法、基本姿勢を理解し、身につける。 2.実験等の演習によって、実験や調査の計画立案の仕方を理解する。 3.実験等の演習によって得られたデータについて、コンピュータを用いて統計処理することができるようになる。 4.目的、方法、結果、考察から成る心理学研究レポートの記述の仕方を習得し、心理学的事象について、統計処理の結果を用いて、説明、解釈できるようになる。 		
9. アサシメント (宿題)及びレポ ート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業時間外に、実験テーマに関する資料を探す、データを収集するなどの活動が必要となる。 2. 全ての実験(含む心理検査)それぞれの終了時にレポート作成が求められる。 		
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【教科書】 指定の教科書はないが、教材として実験材料の購入が求められる。授業内で指示する。</p> <p>【参考書】 B. フィンドレイ『心理学 実験・研究レポートの書き方』北大路書房。 山田剛史・村井潤一郎『よくわかる心理統計』ミネルヴァ書房。 岸学(著)『SPSSによるやさしい統計学』オーム社。 石村貞夫(著)『SPSSによる分散分析と多重比較の手順』東京図書。</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.実験等の演習を通して、各種研究法の基礎理論や技法、基本姿勢を理解し身につけていること 2.実験等の演習によって、実験や調査の計画立案の仕方を理解していること 3.実験等の演習によって得られたデータについて、コンピュータを用いて統計処理できること 4.目的、方法、結果、考察から成る標準的な心理学研究レポートの記述の仕方を習得していること <p>○成績評価の評定方法</p> <p>学則で決められた単位取得の条件を満たしていること(3/4以上の出席)を前提として、授業態度(授業およびグループ発表への積極的参加)30%、課題レポート70%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>「心」は誰もが持っているものですが、客観的に「心」について考えることは意外と少ないものです。本授業を通して身近な「心」を「心理学」という視点で捉え直してみましよう。また、この授業は受講者自らが主体的に考えること、さらに考えたことを適切に記述し、伝えることの訓練でもあります。授業中はもちろんのこと、授業外でも疑問に思ったことは進んで質問してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は、常に高い緊張感と集中力を保ち、また積極的態で参加することが求められる。 2. 授業中は、私語、居眠りは絶対にしないこと。加えてZoomによるオンライン授業においては、ブレイクアウトルームを用いたグループ作業に必ず参加すること。事情の説明なく速やかにブレイクアウトルームへ移動しない受講生については、欠席扱いにすることがある。 3. 授業のための準備を欠かさずする。本授業では授業時間外の活動が必須となる。 4. 理解できないことがあれば、授業中、授業外(オフアワー等)に自ら進んで教員に質問する。 5. レポートの提出期限を厳守する。レポートの提出期限が守られない場合は、正当な理由がない限り、1日につき1点ずつ減点される。 6. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしない。欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由を必ず書面をもって教員に報告する。また、Zoomによるオンライン授業において、教員から呼びかけられた際には、即時に応答する。事情の説明なく応答しない学生については、欠席扱いにすることもある。 7. 授業中の携帯電話の作動は厳禁とする。 		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	岡本担当①：イントロダクション	事前学習	心理統計法のおさらい
		事後学習	実験法、観察法、調査法のまとめ
第2回	岡本担当②：レポートの書き方について	事前学習	基礎演習ⅠⅡのおさらいをしておく
		事後学習	配付資料再読
第3回	岡本担当③：「アクションスリップ」概要説明、実施	事前学習	配付資料を読んでおく
		事後学習	レポート作成準備
第4回	岡本担当④：実験結果の整理、レポート作成	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	レポート作成
第5回	岡本担当⑤：「SD法調査」概要説明	事前学習	配付資料を読んでおく

		事後学習	レポート作成準備
第6回	岡本担当⑥：「SD法調査」質問紙作成準備	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	レポート作成
第7回	岡本担当⑦：「SD法調査」質問紙作成	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	質問紙作成
第8回	岡本担当⑧：調査の実施、収集データの整理	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	収集データの整理
第9回	岡本担当⑨：収集データの分析、考察	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	レポート作成準備
第10回	岡本担当⑩：レポート作成	事前学習	講義ノートを読んでおく
		事後学習	レポート作成
第11回	加藤担当①：「鏡映描写：学習の転移」概要説明、実験の実施	事前学習	実験法及びデータ解析の復習
		事後学習	「鏡映描写・学習の転移」に関する配付資料を読み、研究概要について理解を深める
第12回	加藤担当②：実験結果の整理、仮説・分析計画の検討	事前学習	実験法及びデータ解析の復習
		事後学習	「鏡映描写・学習の転移」に関する配付資料を読み、研究概要について理解を深める
第13回	加藤担当③：実験結果の整理・データ解析・レポートの作成（1）	事前学習	実験結果の整理とデータ解析の準備
		事後学習	実験レポートの作成
第14回	加藤担当④：実験結果の整理・データ解析・レポートの作成（2）	事前学習	実験結果の整理とデータ解析の準備
		事後学習	実験レポートの作成
第15回	加藤担当⑤：「パーソナル・スペース」概要説明、実験の実施	事前学習	「パーソナル・スペース」に関する配付資料を読み、研究概要について理解する
		事後学習	収集データの整理
第16回	加藤担当⑥：実験結果の整理、仮説・分析計画の検討	事前学習	「パーソナル・スペース」に関する配付資料を読み、研究概要について理解する
		事後学習	収集データの整理
第17回	加藤担当⑦：実験結果の整理・データ解析・レポートの作成（1）	事前学習	配布資料の再読、データ解析の準備
		事後学習	実験レポートの作成
第18回	加藤担当⑧：実験データの整理・データ解析・レポートの作成（2）	事前学習	配布資料の再読、データ解析の準備
		事後学習	実験レポートの作成
第19回	加藤担当⑨：「ストループ効果」概要説明、実験の実施	事前学習	「ストループ効果」に関する配付資料を読み、研究概要について理解する
		事後学習	配布資料の再読、実験レポートの作成
第20回	加藤担当⑩：実験結果の整理・データ解析・レポートの作成	事前学習	「ストループ効果」に関する配付資料を読み、研究概要について理解する
		事後学習	配布資料の再読、実験レポートの作成
第21回	新井担当①：「概念獲得」概要説明、実験準備	事前学習	心理学実験法を復習しておく
		事後学習	授業内に実施した実験準備を完了させる
第22回	新井担当②：実験刺激の作成、予備実験実施	事前学習	実験刺激作成のための道具を準備しておく
		事後学習	個人の予備実験の記録を整理する
第23回	新井担当③：予備実験データの整理、本実験実施	事前学習	予備実験の位置づけをふりかえっておく
		事後学習	本実験の群分けの意味のふりかえり
第24回	新井担当④：本実験データの整理、統計的分析	事前学習	記述統計について復習しておく
		事後学習	統計的分析（分散分析）を完了させる
第25回	新井担当⑤：実験レポート作成、「主観的確率観」概要説明	事前学習	実施した統計的分析の意味を復習しておく
		事後学習	実験レポートを完成させる
第26回	新井担当⑥：実験実施、実験データの整理	事前学習	ディセプションの扱いについて復習しておく
		事後学習	実験データの整理を完了させる
第27回	新井担当⑦：統計的分析、実験レポート作成	事前学習	t検定について復習しておく
		事後学習	実験レポートを完成させる
第28回	新井担当⑧：「通常の自己とこうありたい自己」概要説明、調査実施1	事前学習	パーソナリティテストについて復習しておく
		事後学習	新性格検査について調べる
第29回	新井担当⑨：調査実施2、収集データの整理	事前学習	Big Five尺度について調べておく
		事後学習	収集データの整理を完了させる
第30回	新井担当⑩：統計的分析、研究レポート作成	事前学習	検定の多重性について復習しておく
		事後学習	研究レポートを完成させる